



3月に入り暖かくなってきました。今年は花粉の飛散量が非常に多いそうで、保育園でも目のトラブルを訴えるお子さんが増えています。適切に対処して症状の悪化を防ぎましょう。また、市内ではインフルエンザや感染性胃腸炎が流行っています。おう吐物が付いた衣類や食器の扱い方を裏面に載せましたので参考にしてください。

訴えの多い目の症状

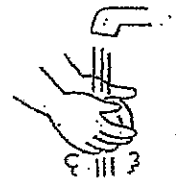
- ・ 充血している
- ・ 目がゴロゴロする
- ・ 目がかゆい
- ・ 目やにがたくさん出る



このような症状の時、我慢するというのは子どもにとってとても難しいことです。早く対処してあげましょう。

対処

- ・ 流水で目を洗ってあげる（ためた水ではなく流水で洗い流しましょう）
- ・ 手を洗う（手に花粉などが付いています）
- ・ 目やには清浄綿、またはぬるま湯で濡らしたガーゼでやさしく目頭から目じりへ拭き取る（目頭から目じりに向かって拭くのがポイントです）
- ・ かゆみを訴えているときは洗った後冷やしてあげる（保冷剤はハンカチなどでくるんで目にあててあげましょう）



【注意】 保冷剤、冷えピタ及び湿布は直接目にあててはいけません

子どもの皮膚はデリケートなので、こすることですぐ目が傷ついてしまいます。アレルギー体質や皮膚が弱いお子さんは、花粉の飛散が原因の場合、繰り返すことで花粉症を発症してしまうこともあります。

流行はしてありませんが、同じような目の症状で『はやり目』と診断されたお子さんもあります。目の充血、かゆみ等がおさまらない場合は早めに受診しましょう。



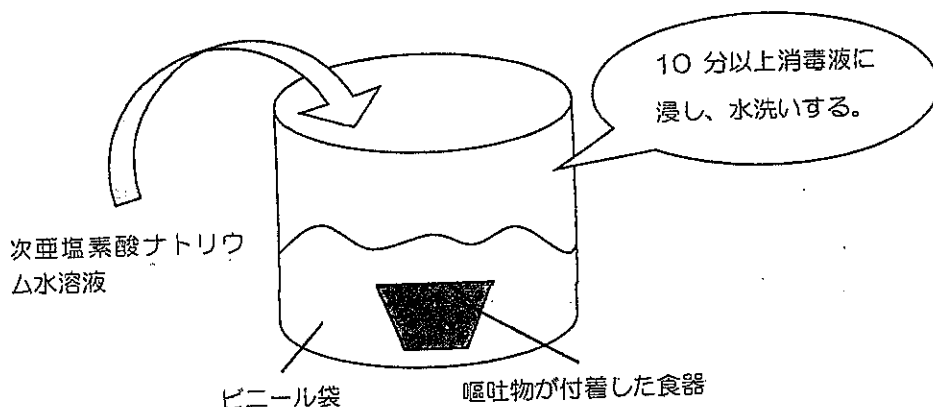
おう吐物が付いた衣類や食器の扱い方について

おう吐したときは感染性胃腸炎を疑って対処しましょう。

《おう吐物で汚れた食器の消毒方法》

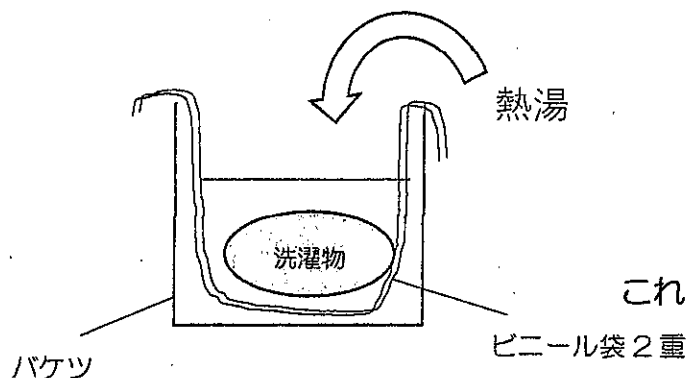
- ① 手袋、マスクを着用する。
- ② おう吐物をペーパータオルなどで取り除く。
- ③ 食器は次亜塩素酸ナトリウム水溶液に 10 分以上浸し、その後水洗いする。
(濃度は水 500ml にペットボトルキャップ 2 杯)

※次亜塩素酸ナトリウム⇒キッチンハイター、キッチンブリーチなど



《おう吐物で汚れた衣類、リネン類の消毒方法》

- ① 手袋、マスクを着用する。
- ② おう吐物をペーパータオルなどでできる限り取り除く。
- ③ 2 重にしたビニール袋をバケツにかけ、洗濯物に 85℃以上の熱湯を入れ、1 分以上放置する。
- ④ その後、他のものと分けて洗濯。洗濯後は十分乾燥させる。
- ⑤ 使用したタオルやビニール袋はまとめて口を縛り捨てる。



これだと衣類の色落ちの心配はありませんね。



《カーペット、じゅうたんなどすぐ洗えないものの消毒方法》

おう吐物をできる限り取り除き、85℃以上のスチームアイロンを少し浮かせた状態で 1 分以上当てます。その後、日光に当てて十分乾燥させましょう。